

お知らせ

国の行政相談 特設相談会

総務大臣から委嘱された行政相談委員が、国の仕事や関係行政機関の仕事について困り事やご意見などの相談を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などをします。

日1月23日(火)午前10時～午後3時(場)堺市民センター1階ロビー／行政苦情110番(総務省行政相談センターきくみみ東京) (☎0570・090110、IP電話の方☎03・3363・1100)でも相談を受け付けています。

問広聴課☎724・2102

援農ボランティア育成研修生を募集します

野菜作りのノウハウを学び、「農」への理解を深めて農家を支援する援農者を育てることを目的とした研修です。スタッフの指導のもと、共同圃場で農作業を行いながら、農業技術を学びます。

対農家への農作業支援等、都市農業への市民参加に関心がある方(農業経験のない方も歓迎) 研修期間4月～2025年1月(10か月) 場野津田神社隣の農業研修農園定10人程度(申し込み順) 費年額3万円(講師料、傷害保険料、栽培する野菜の苗や種子代、肥料、農薬、農業用資材等を含む) 申「援農ボランティア育成研修生申し込み」と書き、住所・氏名・電話番号(FAX番号・メールアドレスがあれば併せて)を明記し、3月15日までにFAXで(特)たがやす(☎794・9002)へ。

問(特)たがやす☎090・3435・8611、町田市農業振興課☎724・2166

町田市農業研修 2024年度第15期生の研修生を募集します

新たに農業経営を目指す方等の育成を目的として、市が開設した研修農場で野菜作りのノウハウなど、農業の基礎を2年かけて学ぶことができる研修です。約80㎡の区画を管理しながら一般的な栽培

技術や農業経営に関する知識を学びます。仕事を続けながら受講もできます。詳細は、募集案内(農業振興課(市庁舎9階)、各市民センター、各連絡所で配布、市HPでダウンロードも可)をご覧ください。

対市内在住の、小野路町の研修農場に通うことができ、新たに農業経営を目指す方等 研修期間4月～2026年3月(2年)／研修は、毎週土曜日午前9時～正午(午後に至る作業日や土曜日以外に圃場の管理日も一部有り) 場町田市農業研修農場(小野路町278ほか)／駐車場があります 定13人(選考) 費年額4万円程度(講師料、傷害保険料、各自栽培する野菜の苗や種子代、肥料代、農薬代、農業用資材等) 申募集案内に添付の応募用紙に必要事項を記入し、2月2日までに郵送(必着)で農業振興課へ。

問農業振興課☎724・2166

子ども・子育て

ペアレントメンター・カフェ

●ペアレントメンターとの茶話会～障がいのあるお子さんの子育ての悩みを話してみませんか

対市内在住の、障がいのあるお子さんや発達に遅れや不安のあるお子さんの保護者／お子さんは未就学児、小学生に限り 日1月22日(月)午前10時～正午 場町田市民フォーラム 定10人(申し込み順) 申1月5日正午～16日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード240105Bへ。

問子ども発達支援課☎709・3455

子ども創造キャンパスひなた村

●きらきらぶち陶芸教室 ガラスと粘土で陶器の小物を作ります。

対市内在住、在勤、在学の小学生～18歳の方 日2月12日(振休)午前10時～正午 定15人(申し込み順) 費400円 申1月6日午前10時から電話で同キャンパスひなた村(☎722・5736)へ／持ち物やイベント内容等の詳細は、お問い合わせください。同キャンパスひなた村HPをご覧ください。

アウトドアに!災害時に! 親子でパッキング

耐熱性のポリ袋を使用して、アウトドアや災害時に活躍する調理方法を紹介します。ポリ袋で生米からごはんが炊けます。

対市内在住の小学生以上の子どもとその保護者 日2月4日(日)午前11時～午後1時30分 場子どもセンターまあち 対調理実習(ごはん、豚汁等)、会食 講町田市食育ボランティア 定8組(申し込み順) 費1人

300円(食料費) 日1月5日正午～24日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード240105Cへ。

問保健予防課☎722・7996

生涯学習センター おしゃべりの会 エンジョイタイム

子育て中のママたちが運営する息抜きの場です。

対市内在住の子育て中の保護者とその子ども(保護者のみの参加も可)、妊婦の方 日1月15日、3月11日、いずれも月曜日午前10時30分～11時45分(出入り自由) 場同センター6階保育室 対子育ての情報交換、折り紙、手遊び等 定各9組(先着順)

問同センター☎728・0071

生涯学習センター 親と子のまなびのひろば

●きしゃポップ

対市内在住の0～1歳児(2歳になった月の末日まで)とその母親、妊婦の方 日1月23日(火)午後2時～4時(自由遊び時間含む) 対スキンシップ遊び、子育ての情報交換、季節に合わせた歌、絵本の紹介等

●パパと一緒にきしゃポップ

対市内在住の0～1歳児(2歳になった月の末日まで)とその父親 日1月21日(日)午後2時～4時(自由遊び時間含む) 対スキンシップ遊び、手作りおもちゃ製作等

場同センター 定各9組(申し込み順) 日1月5日午前9時から電話で同センター(☎728・0071)へ。

催し・講座

町田市民文学館 メモリアルイヤー講演会

●宮沢賢治没後90年 長野まゆみと宮沢賢治 長野まゆみの書く“銀河鉄道の夜” 2023年は宮沢賢治没後90年、2024年は『銀河鉄道の夜』執筆から100年となります。作家から見た宮沢賢治や、現実世界と少し離れた世界観の描き方などの執筆活動について、長野先生の著書『カムパネルラ版 銀河鉄道の夜』(河出書房新社)を中心にお話しいただきます。

日2月11日(祝)午後2時～4時 場同館 講作家・長野まゆみ氏 定80人(申し込み順) 申1次受付=1月2日正午～9日午後7時にイベシスコード240110Fへ／2次受付=1月10日正午～2月8日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスへ。

問同館☎739・3420

鶴川地域にお住まいの方へ

1月4日から地域福祉コーディネーターによる福祉の困りごとの相談を始めます

問福祉総務課☎724・2133

育児、家族の介護、家族のひきこもり等の問題を複数抱えていて、どこに相談したらよいか悩んでいませんか。

地域福祉コーディネーターが地域福祉の専門職として、地域の方から寄せられる福祉の相談を受け止め、解決に向けて一緒に考えます。本人以外からの相談も受け付けますので、身近に心配な方がいる場合もご相談ください。窓口での相談だけでなく、訪問相談も実施します。詳細は

市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



※この相談は、市から(社福)町田市社会福祉協議会に委託して実施します。

相談窓口 まちだ福祉〇ごとサポートセンター鶴川(大蔵町295-2、近藤ビル1A、☎860・2986 860・2985)

※車でおいでの場合は事前にご連絡ください。

町田市指定無形民俗文化財

金井の獅子舞保存会が表彰されました

問生涯学習総務課☎724・2554

町田市指定無形民俗文化財「金井の獅子舞」の保存会である金井の獅子舞保存会が、文部科学大臣が表彰する令和5年度地域文化功労者表彰を受賞しました。

「金井の獅子舞」は、江戸時代の寛文年間(1661年～1673年)に金井村で考案され八幡神

社に奉納したのが起源とされています。1972年に発足した金井の獅子舞保存会により、次世代や市民の方々へ獅子舞の魅力が伝えられています。

昨年11月21日に保存会の代表が市役所を訪れ、市長に表彰の喜びを報告されました。



令和5年度の市民税均等割が非課税の世帯に 物価高騰対策給付金を支給します

問町田市物価高騰対策給付金コールセンター(生活援護課 町田市物価高騰対策給付金担当)☎042・508・3416(受付時間=毎日午前8時30分～午後5時30分〔1月1日～3日を除く〕)

生活支援として、令和5年度の市民税均等割が非課税の世帯に対し、1世帯当たり7万円の支援給付金を支給します。2023年度に実施した電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(3万円)が支給された世帯(住民税均等割非課税世帯のみ)には、「物価高騰対策給付金(7万円)のお知らせ」を発送しました。 対基準日(2023年12月1日現在)に町田市に住民票があり、令和5年度の市民税均等割が非課税の世帯

鶴川図書館

臨時休館のお知らせ

問中央図書館☎728・8220、鶴川(団地)図書館☎735・5691

改修工事及び蔵書点検等のため、2月1日(休)～3月11日(月)は臨時休館します。これに伴い、2月・3月のおはなし会も中止します。

その他の市立図書館及び町田市民文学館は通常通り開館します。詳細は町田市立図書館HPをご覧ください。

なお、予約資料の受け取りのみ、以下の日程で行います。利用券を忘れずにお持ちください。

受取可能日 2月6日(火)～3月5日(火)／2月8日(休)、19日(月)、26日(月)、3月4日(月)を除く

受取時間 午前10時～午後5時